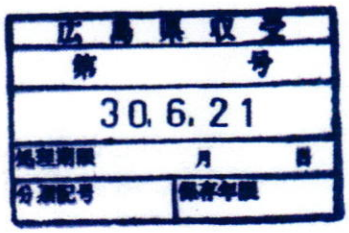
様式第２３号の２（第７５条の２関係）

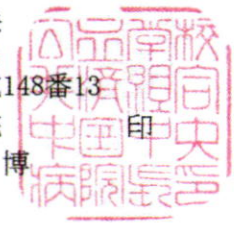


温室効果ガス削減実施状況報告書

平成３０年６月２０日

広　島　県　知　事　　様

氏名又は名称及び住所並びに法人にあってはその代表者の氏名
提出者　広島県福山市御幸町大字上岩成148番13
公立学校共済組合中国中央病院　印
病院長　上　岡　　博



広島県生活環境の保全等に関する条例第１００条の２第１項の規定により，温室効果ガス削減実施状況報告書について，次のとおり提出します。

事業所の名称	公立学校共済組合中国中央病院		
事業所の所在地	広島県福山市御幸町大字上岩成１４８番１３		
実施状況の内容	別紙のとおり		
連絡先	担　当：庶務課保全係　高原 通浩 電　話：084－970－2121（代表） e-mail：takahara-michihiro@kouritu-cch.jp		
※受理年月日	年　　月　　日	※整理番号	
※備考			

注　１　実施状況の内容については，別紙によることとして，規則第７５条の２第２項に掲げる事項について記載するものであること。
　　２　※の欄には，記載しないこと。
　　３　用紙の大きさは，日本工業規格Ａ列４とすること。

別紙

［　　］欄に記入してください

温室効果ガス削減実施状況報告書

1　事業の概要

（1）事業所の名称

公立学校共済組合中国中央病院

（2）事業所の所在地

広島県福山市御幸町大字上岩成１４８番１３

（3）業種

８３１１　一般病院

2　計画の期間

本計画の期間は，平成２７年度を基準年度とし，平成２８年度から平成３２年度までの５年間とする。

3　温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量（t-CO_2），削減率（%）

温室効果ガスの種類	基準年度実排出量（a）	目標年度 上段：見込量（b） 下段：削減率（c）	計画期間の実績 （上段:実排出量(d)，下段：削減量の対基準年度比（e））				
	平成２７年度	平成３２年度	平成２８年度	平成２９年度	平成３０年度	平成３１年度	平成３２年度
エネルギー起源CO2	4,728	4,492	4,732	4,701			
		(5.0)	(0.1)	0.6	100.0	100.0	100.0
非エネルギー起源CO2							
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン							
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素							
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他温室効果ガス							
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス実排出量総計	4,728	4,492	4,732	4,701			
		(5.0)	(0.1)	0.6	100.0	100.0	100.0
温室効果ガスみなし排出量							
実績に対する自己評価	地球温暖化の影響によりエネルギー使用量は増加傾向となっている。省エネに取り組んだ結果、基準年度及び前年度より排出量が微減ではあるが、削減できたことは評価できる。目標年度へ向け、引き続き削減対策を実施していく。						

※　削減率(c)＝((b)−(a))/(a)×100　　削減量の対基準年度比(e)=((a)−(d))/(a)×100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標：

温室効果ガスの種類	基準年度の実績（a）	目標年度 上段：目標（b） 下段：削減率（c）	計画期間の実績 （上段:原単位実績(d)，下段：削減量の対基準年度比（e））				
	平成２７年度	平成　年度	平成２８年度	平成２９年度	平成３０年度	平成３１年度	平成３２年度
エネルギー起源CO2							
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
非エネルギー起源CO2							
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン							
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素							
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他温室効果ガス							
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス排出量総計							
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
エネルギー消費原単位（原油換算kl）	70.20		71.87	71.83			
		-100.0	-2.4	-2.3	100.0	100.0	100.0
実績に対する自己評価							

※　削減率(c)＝((b)−(a))/(a)×100　　削減量の対基準年度比(e)=((a)−(d))/(a)×100

4　温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

○　温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

	項　目	削減量等	具体的な取組み
1	燃料使用量の削減	0.50%	・空調機の温度設定及び運転時間を抑制。 ・必要な容量に応じた設備の稼動。
2	電気使用量の削減①	0.25%	・日中の照明機器の使用を抑制。 ・省エネ型への機器更新。
3	電気使用量の削減②	0.25%	・使用しない機器の電源をこまめに落とす。
4			

○　温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み（環境価値の活用等）

	種　　類	合計量
1		
2		
3		

○　その他の取組み

	項　目	削減量等	具体的な取組み
1			
2			
3			

※　環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。